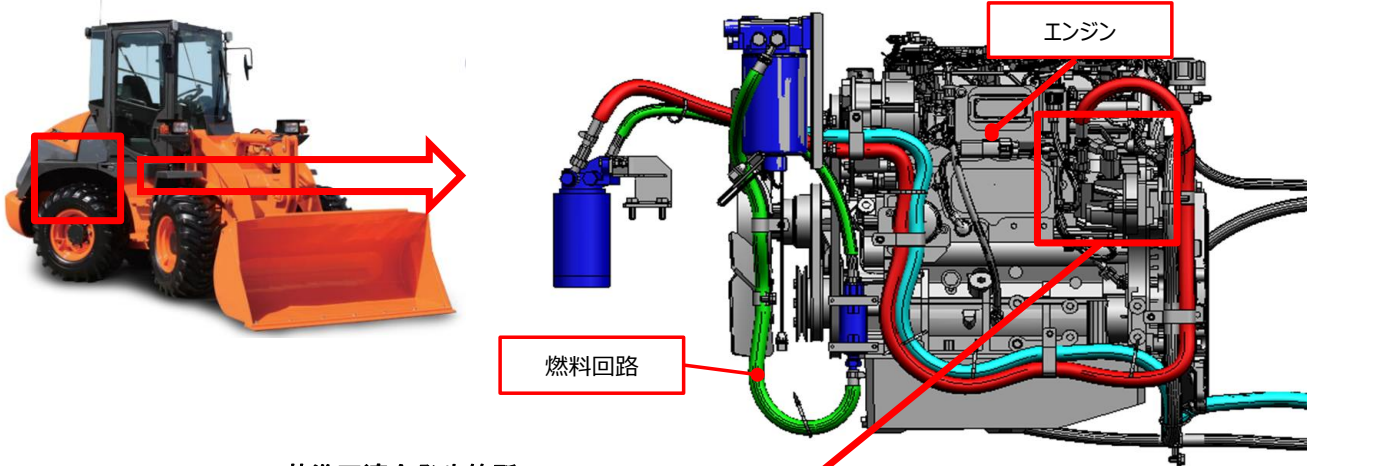
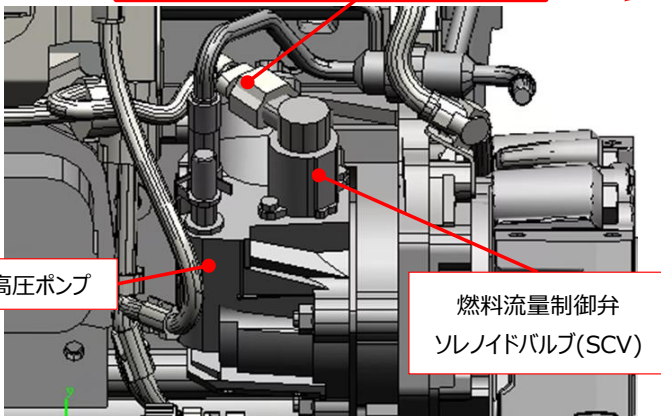


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

SCV用エンジンハーネスコネクタ



注: は交換部品を示す。

■コネクタ変更履歴
オリジナル:NG品

変更品(1回目):NG品



コネクタロックなし



コネクタロックあり(赤色)

対策品



コネクタロックあり(黄色)

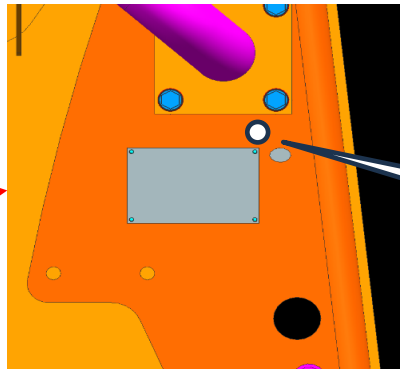
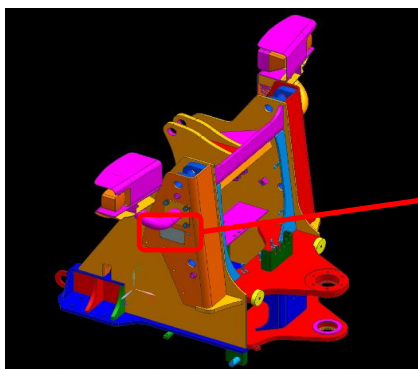
不具合発生箇所の構造、装置又は性能の状況及びその原因

ショベル・ローダの高圧燃料ポンプに装着された、供給する燃料の流量を制御する燃料流量制御弁(SCV)のコネクタにおいて、構造が不適切なため走行等の際、当該コネクタに振動が加わると端子が摩耗し通電しなくなることがある。このため、SCVが断線すると燃料流量を最大となるよう制御になり、コモンレール圧が上昇し、エンジン警告灯が点灯、リリース弁が開弁し燃料回路を保護する機能により、ECUは225秒後にエンジンを停止する。

改善措置の内容

全全車両、SCVと対策型SCVコネクタに交換する。

識別: フロントフレームの左フロントランプブラケット下部に白色ペンチェックする。



白色ペイントを塗布する。